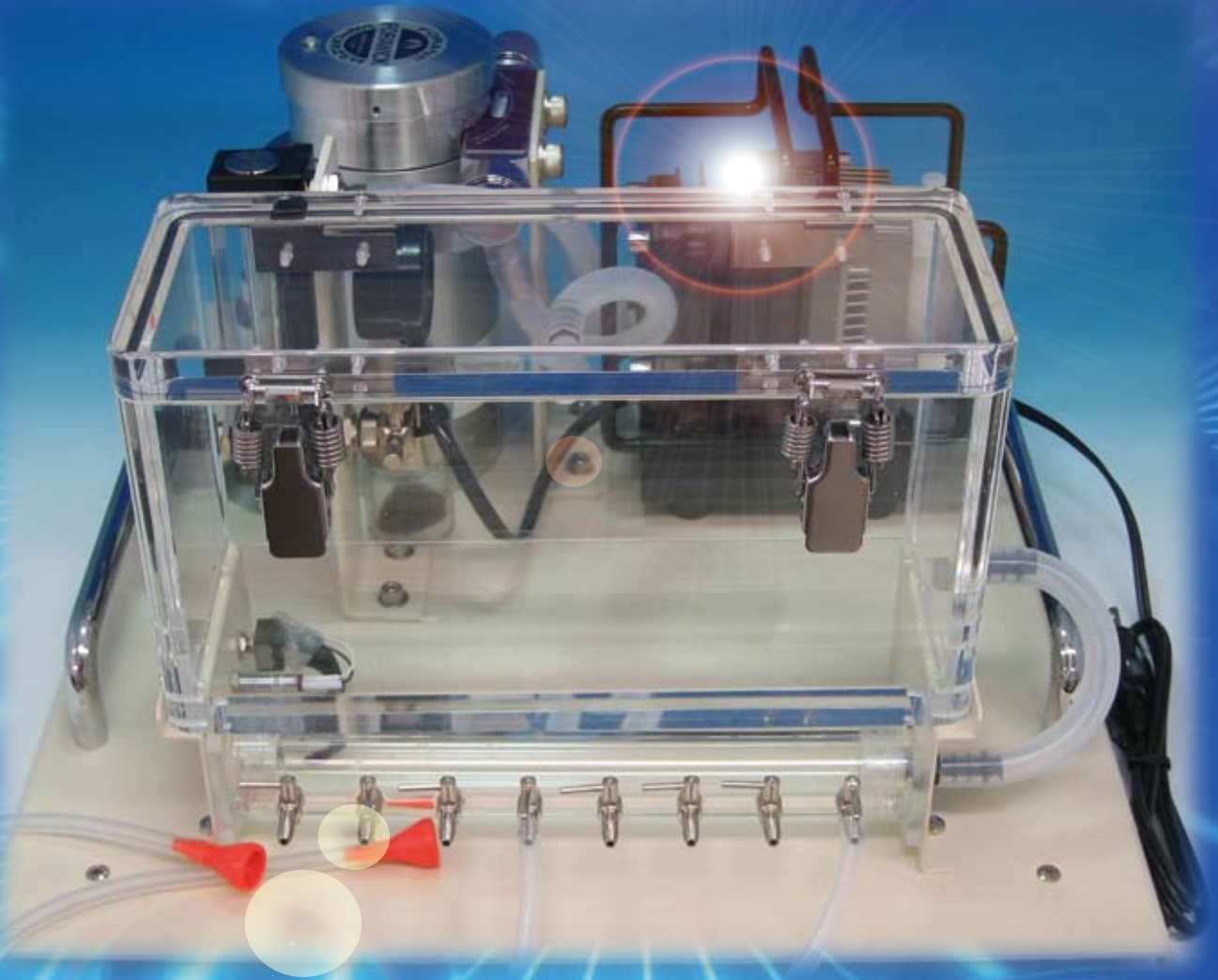


実験動物専用ガス麻酔システム



anesthesia

大日本住友製薬グループ

DSファーマバイオメディカル株式会社

ラボラトリープロダクツ部

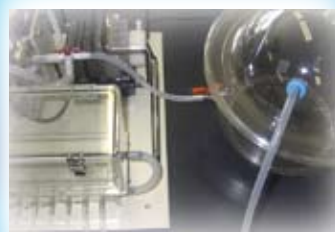
掲載製品は全て研究用です。

ガス麻酔濃度、流速を一定に調節可能なため、安定持続した麻酔が可能

イソフルラン
専用



マウスであれば7～8匹、ラットであれば3～4匹の同時麻酔が可能
(* 個体差により若干異なります。)



- 実験小動物(ラット・マウス)用のガス麻酔システムです。
- 同時に複数匹の実験動物に対し、麻酔をかけることが可能です。
- ガス麻酔濃度・流速を一定に調節可能で、安定持続した麻酔をかけることが可能です。
- イソフルランとエアを正確に混合することができるため、再現性の良い麻酔が可能です。

操作手順



- ① 本体にイソフルランを注入する。
(透明小窓の半分ぐらいまで注ぐ)



- ② 電源を入れる。



流速調節ダイヤル

- ③ 流速の調節を行う。



- ⑤ 濃度調節ダイヤルにて強めのガス麻酔濃度に調節し、プレ麻酔をかける。



マスクをテープにて固定

- ④ マウス またはラットを麻酔ボックスに入れる。



ラット・マウス用マスク

- ⑥ 前麻酔ボックスにて、きっちり麻酔がかかった後、ボックスより実験動物を取り出し、オレンジ色のマスクを鼻先につけ麻酔効果を維持させる。この状態で採血・オペなどを実施する。

■ イソフルランの使用量

$$\text{消費量(mL)} = \text{定数} \times \%(\text{濃度}) \times \text{ガス流速(L/min)} \times \text{使用時間}$$

(* イソフルランの定数は 3.0)

例) イソフルランを濃度2%、流速1L/minで 1時間使用した場合
消費量 = $3.0 \times 2(\%) \times 1(\text{L/min}) \times 1(\text{時間})$
= 6.0(mL)

オプション

特大ボックス
(ラットを複数匹同時に麻酔をかける際に使用)



実験動物用ガス麻酔システム

仕 様

| | |
|--------|--------------------|
| カタログ番号 | SF-B01(前麻酔ボックス 付き) |
| 製品名 | 実験動物用ガス麻酔システム |



オプション

| | |
|---------|-----------------------------|
| SF-MBX | 前麻酔ボックス (マウス6~8匹、ラット約1匹) |
| SF-MBX1 | 特大ボックス (直径 約25cm : ラット3~4匹) |
| SF-MBC | 特注ボックス (ご希望のボックス作成用) |



麻酔器仕様

| | |
|--------|-------------|
| 麻酔種類 | イソフルラン専用 |
| 混合ガス調節 | ダイヤルロック式 |
| 混合気濃度 | 0.5~5 % |
| 流速 | 0.5~5 L/min |
| 使用温度 | 15~30 °C |



本体仕様

| | |
|----------|----------------------------|
| TOTALサイズ | 395 W × 380 D × 170 H (mm) |
| 重量 | 約 10.1 kg |
| AC電源 | 100 V 50/60 Hz |



コンプレッサー

| | |
|---------|-------------------------|
| 定格圧力 | 1.0 kgf/cm |
| 最高圧力 | 1.2 kgf/cm ² |
| 最大吐出空気量 | 5.2 L/min ² |

仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。

■ホームページ

<http://www.dspbio.co.jp>

■Eメールによるお問い合わせ

labopro@bio.ds-pharma.co.jp

製造元



株式会社エム・アール・テクノロジー

販売元

大日本住友製薬グループ
DSファーマバイオメディカル株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町2丁目2番8号

ラボラトリープロダクツ部

(受注・発送/学術のお問い合わせ)

江坂事業所: TEL 06-6386-2164 FAX 06-6337-1606

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町33番94号

(営業のお問い合わせ)

東日本営業: TEL 03-5685-7205 FAX 03-3828-6547

西日本営業: TEL 06-6229-5643 FAX 06-6228-6070

URL: <http://www.dspbio.co.jp>

Eメール: labopro@bio.ds-pharma.co.jp

掲載製品は全て研究用です。

INS-1/0803 M04